

えひめのくらし

— 生 計 費 モ ニ タ — 通 信 —

NO.171

2010年5月1日発行

国民生活センターの報道によると、「短歌」「俳句」の新聞あるいは雑誌などへの掲載の電話勧誘に関する相談が急増しているそうです。主に高齢者に「自作の短歌や俳句を新聞（雑誌）に掲載しないか」という電話があり、無料と思い承諾したところ、高額な掲載料を請求されたというものです。高額に驚き、解約を申し出ると「すでに印刷しているので解約できない」などと解約に応じません。また、勧誘を断ったにもかかわらず勝手に掲載して後から請求書を送りつける。また、本当に掲載されているのかが不明なケースもあります。消費者へのアドバイスとしては、①事業者の説明をうのみにしない ②しつこい勧誘はきっぱり断る ③承諾していないときは支払わない ④トラブルにあったら家族や消費生活センターに相談する ⑤他の趣味でも注意 とあります。

こうした消費者トラブルは後を絶ちません。いろいろな悪質商法の手口を知ることや対処法を身につけて被害を未然に防止することが大事ですが、もし被害にあったときは消費生活センターなどに相談し決して泣き寝入りしないようにしましょう。

コープえひめでは、消費者被害防止のために、NPO 法人えひめ消費者ネットの方を講師に学習会を開催します。寸劇、紙芝居、替え歌などを織り込んで参加型で楽しく開催します。無料ですのでお気軽にご参加ください。

6月4日（金）10：00～12：00 八幡浜市総合福祉文化センター（八幡浜市）

6月10日（木）10：00～12：00 コープえひめ本部（松山市朝生田町）

6月11日（金）10：00～12：00 西条図書館（西条市大町）

参加ご希望の方は、コープえひめ 平井（089-931-5330）までご連絡ください。

3 がつ の データ (2010年3月分)

世帯の状況

		2009年 3月	2010年 2月	2010年 3月
調査対象数(世帯)		191	201	186
世帯主年齢(歳)		45.1	45.6	46.1
平均家族数(人)		3.7	3.9	3.9
世帯主職種	公務員	12.0	15.4	12.9
	会社員	72.3	68.2	69.4
	自営業等	7.3	10.0	11.3
	無職	8.4	6.5	6.5
世帯主年齢	20～29歳	1.0	1.5	1.6
	30～39歳	31.9	29.9	27.4
	40～49歳	40.3	41.8	43.5
	50～59歳	15.7	15.4	15.6
	60歳以上	11.0	11.4	11.8

実収入

合計	430,930	486,925	539,484
給料(夫)	307,370	314,421	330,750
(妻)	34,024	39,798	44,457
賞与(夫)	7,205	721	1,613
(妻)	0	0	0
年金(夫)	2,548	35,448	4,750
(妻)	2,065	16,805	1,506
自家営業(夫)	15,585	13,448	18,748
(妻)		1,433	1,896
家賃・地代収入	5,827	6,500	6,457
パート・アルバイト収入(夫)	496	865	484
(妻)	22,376	22,410	26,807
同居家族からの収入	3,938	3,020	1,712
その他の収入	29,496	32,056	100,302

実支出

	2009年 3月	2010年 2月	2010年 3月
合計	443,991	465,563	513,925
消費支出	325,265	337,102	384,311
食費	54,387	52,605	55,480
住居費(家賃・ローン)	44,886	50,089	41,201
住居費(その他)	13,838	16,084	19,645
水・光熱費	20,177	20,607	19,415
被服費	14,392	10,893	14,003
保健医療費	10,301	11,693	8,911
理容衛生費	8,140	7,045	7,715
交際費	18,398	15,449	22,799
交通費	3,861	2,880	4,148
通信費	14,446	16,772	16,270
教育費	44,739	51,771	75,774
教養娯楽費	20,084	12,680	14,191
職業・主婦費	31,209	26,804	29,727
自動車関係費	22,786	38,424	50,643
その他	3,621	3,305	4,389
非消費支出	118,726	128,461	129,614
税金	20,058	25,410	24,615
社会保険料	46,075	47,077	48,710
私的保険料	45,872	48,503	49,316
その他非消費支出	6,720	7,472	6,974

再掲

住宅ローン返済額	32,307	39,681	30,169
----------	--------	--------	--------

特別収入

--	--	--	--

特別支出

アパート契約料	517,000
生命保険一時払い	724,184

※2009年3月の自家営業(夫)(妻)については、世帯における自家営業収入のデータしかとっていない。

3月のおたよりから

★1番上野娘が今度小学2年生。先日、3番目の娘が微熱のため保育園を休みました。仕事のほうが月初めで忙しく休むにはちょっと…だったので、上の娘に子守をお願いしました。少し不安でしたが、しっかりと相手をして昼過ぎからは添い寝してお昼寝までさせてくれました。本当に助かりました。家族みんなに助けられながら仕事をしています。お金を貯めてマイホーム早くほしい！子どもたちとも早く新しいお家がほしいね、と毎日のように話しているので、子どもたちも欲しいものを少しだけ我慢したり、お手伝いをしてくれたりします。家族みんなが節約を心がけると逆に楽しくなってきたりするんですね。子どもの力はすごい！！(36歳)

★今月は収入も多かった分、支出も増えました。被服費、交際費、理容衛生費など増えましたが、不必要なものは思い当たらず、仕方ないかなあと思っています。今、話題のスタミナ納豆が気になり、ひき肉で作ってみました。簡単にできるし、お酒のおつまみにもなりそうで、すごくおすすめです。(36歳)

★コープの教育資金セミナーに行き、大学受験時にかかる費用が思った以上に必要だということを知り、「どうやって貯めていこうか」と模索中です。今月のように黒字分はきっちり貯金していこうと思います。学校で学ぶのに多くの費用がかかる日本という国は、これから日本を支えていく人材を育てるという意識が薄い気がします。でも、うちの子どもたちも義務教育で学ぶ機会を無料で与えてもらっているということは理解していないようなので、その意識も変わらないといけないと思う。(37歳)

★今月集計をしてみてもびっくり、食費がいつもの2倍に！！春休みだからとお友達と食事に行ったり、昼出かけて桜を見ながら弁当を食べたり、それにしても使いすぎ！！すごーく楽しかったけど後で痛い目に。まあたまにはイイかな？(38歳)

★一年間パートをして貯めたお金の使い道を子どもに尋ねました。「薄型テレビと旅行どっちがいい？」と。すると、3人ともが「旅行がいい！テレビは見られれば今のまま(ブラウン管)でもいい。」ということで、この春休みに家族で旅行に行ってきます。(39歳)

★2月に第4子を出産しました。3人目までは退院時に入院代などを払うのが大変だったのが、今回は出産一時金より直接払え、会計することなくとても楽でした。今は産休中。小学校卒業、中学入学の子や新学期もあり、ゆっくり休めませんが、子どもの成長を感じる時期をよろこんでいます。(39歳)

★インフルエンザの猛威は治まったものの、寒い季節ゆえの風邪やノロウイルスなど油断できない季節です。健康管理には気をつけているので家族誰も病気知らず。保険医療費がかからないのは家計が助かりますね。特に気をつけているのは食生活です。旬のものをたくさんいただく、野菜中心で手作りの食事を心がけています。それにしても今月はなぜか食費がいつもより多くなりました。パンや肉類の支出が多いのが一目瞭然。何に使いすぎたか、理由がわかり今後の生活を改善できるのも生協の家計簿の良いところですね。(44歳)

★上の子が大学卒業となり、卒業式参加、貸

衣装代、引越し費用、お世話になったかたがたへのお礼など、そのとおりの家計簿の数字となりました。引越し業者に頼むと倍以上いった費用が家族でしたことにより抑えられました。ドライブを兼ね、SA に寄ったり、おいしいものを食べたり、ちょっとした家族旅行になりました。4月から社会人となり親もドキドキです。(53歳)

★大学受験がようやく終わりました！願書の取り寄せから始まり、受験にかかった費用と入学金や前期分など大学進学手続き・新生活準備にかかった費用は…総額1,658,794円(クレジット払い分含む)国公立大学を前期・後期受験、私立大学2校受験と、比較的費用がかからなかったとはいえ、受験費用は21万円程度かかりました。四国から出て、初めての一人暮らしということもあり、新生活準備費用もかさみました。女の子の下宿生活なので、セキュリティーのしっかりしたところを選択し、必然的に家賃も高くなりました。今、子供を送り出す親になって、改めて両親に感謝感謝です。(47歳)

★3月末で、主人が、退職しました。年金を満額貰えるまで、1年半あります。その間が、大変ですが、今までに貰った、年金は、そのまま貯金していたので、何とか、乗り切れそうです。年金は、満額になっても、思っていたより、少なそうなので、(それは、みんな言っています)主人は、大丈夫か？って、心配して、聞いてくれますが、家計簿をつけていたおかげで、大丈夫！って答える事が出来ます。時間に余裕が出来たので、のんびり、旅行も楽しみたいと

思っています。結婚以来、家計簿をつけていたので、もう、40年になります。家計簿をつけない生活は考えられないし、家計簿をつけていたおかげで、ここにきて、慌てなくて済むのが、とても有難いです。これからも、ずっと、つけ続けたいと思っています。(62歳)

★モニターになり、家計簿をつけっぱなしで終わらなくなりました。過去の集計データと我が家の家計を比較し、無駄遣いがどこかがわかりました。教養娯楽費が平均値の何倍もあるので、来月は気をつけたいです。(35歳)

★今月は年度末または新生活スタートの売り文句でセールがたくさんあり、実際にいつもより安くなっていたりするので、つつい生活消耗品(洗剤やトイレットペーパーなど)を買い込んでしまい、気がつけば高額になっていました。また、子どもの服や粉ミルク、おやつといった品物も増えており、ちょっと出費が増え頭が痛くなりました。(38歳)

★今月は車の損害保険料の支払いがあったので、通常月より積み立てにまわせる金額は少なかったです。でも、金額は下げても給与が入ったら、まずはすぐに積み立てへお金を回すようにしています。予定外の交際費や幼稚園の教育費などで出費が多いときは積み立てしているお金を下ろしてしまう時もありますが、そういう月は翌月に、その出してしまった金額を上乗せして積み立てを心がけています。年々ボーナスが下がっているので今後のためにも少しでも積み立てに力を入れていきたいと考えています。(29歳)